

【報告】日本看護協会委託事業「2024年度地域に必要な看護職確保推進事業」

事業名：長崎県プラチナナース掘り起こし事業

事業内容・実施方法

- 1) 相談員の体験知をもとに文献活用し、質問項目を作成した。
- 2) 調査前に長崎県看護協会の倫理審査委員会の審査を受けた。
- 3) 調査期間は2024年12月16日から12月27日
- 4) プラチナナース232名に郵送によるアンケートを実施した。アンケート回収117通、回収率は50.4%、有効回答数115通、有効回答率49.6%であった。

結果・成果、次年度に向けた計画

1. 回答者の状況

1) 年齢

回答者の平均年齢は、59.0歳、回答者の年齢区分は、50歳から54歳35名(30.4%)、55歳から59歳23名(20.0%)、60歳から64歳34名(29.6%)、65歳から70歳23名(20.0%)であった。(表1)

表1. 年齢区分人数 (n=115)

年齢	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～70歳
人数	35人	23人	34人	23人
割合	30.4%	20.0%	29.6%	20.0%

2) 勤務年数

通算勤務年数は、図1のように30年から40年未満が最も多く38名(33.0%)、次いで40年以上の21名(18.3%)であった。

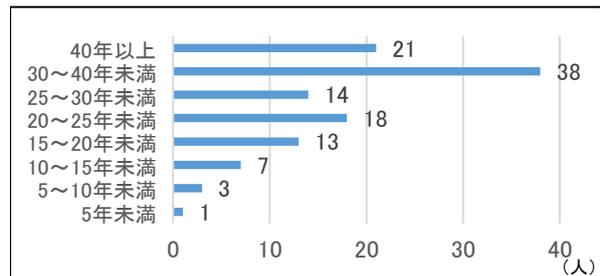


図1. 通算勤務年数 (n=115)

3) 就業状況

就業中は、63名(54.8%)、未就業は52名(45.2%)であった。(図2)

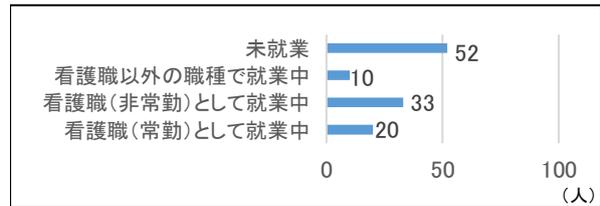


図2. 就業状況 (n=115)

4) 今後の就業希望

今後の就業希望は、再就業希望36名(31.3%)が最も多く、現在の施設で勤務継続希望が23名(20.0%)、他施設で勤務希望21名(18.3%)と看護職としての勤務継続希望者が69.6%であった。未定20名(17.4%)、仕事をしないは2名(1.7%)であった。(図3)

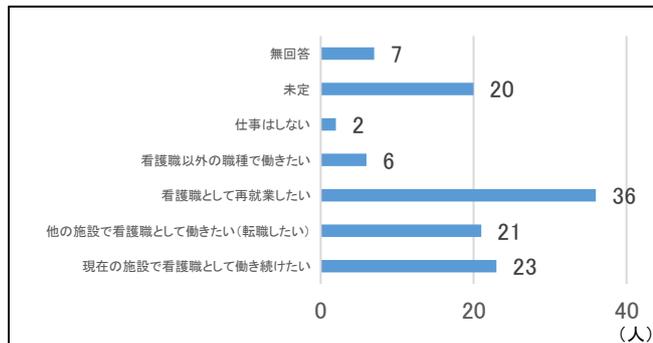


図3. 今後の就業希望 (n=115)

## 5) 再就業したい理由

看護職として再就業したい理由は、複数回答で「知識や技術を活かしたい」24名（20.8%）で最も多く、「収入を得るため」22名（19.1%）、「生きがいをもつため」20名（17.4%）「社会に出たい・社会貢献がしたい」が20名（17.4%）であった。（図4）

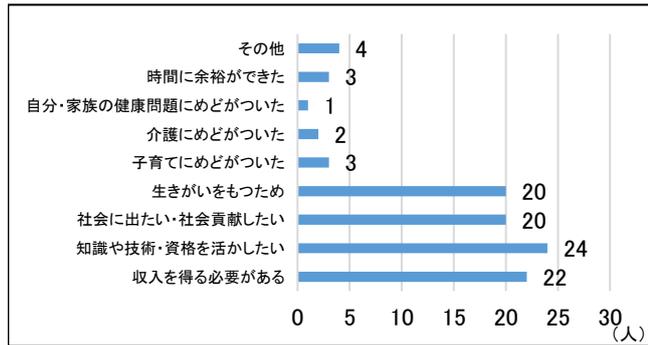


図4. 看護職として再就業したい理由 (n=99 複数回答)

## 6) 勤務開始時期

勤務開始時期については、36名が回答している。未定の回答が10名（27.8%）、「3か月後」9名（25.0%）、「1か月後」と「半年後」がそれぞれ5名（13.9%）であった。「すぐ」が4名（11.1%）、「1年後」が3名（8.3%）であった。（図5）

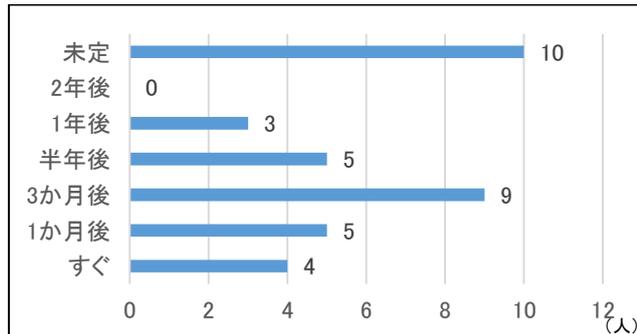


図5. 勤務開始時期 (n=36)

## 2. 居住地以外の勤務

### 1) 居住地

居住地については、行政区画に基づいた居住地を質問した。

長崎市47名（40.9%）が最も多く佐世保市18名（15.6%）、大村市9名（7.8%）、諫早市6名（5.2%）、長与町4名（3.5%）、島原市、平戸市、南島原市、時津町、東彼杵町、波佐見町にそれぞれ2名（1.7%）、雲仙市1名（0.8%）、川棚町1名（0.8%）であった。

登録者がいない地域は、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、小値賀町、新上五島町であった。（図6）



図6. 現在の居住地 (n=115)

### 2) 居住地以外の勤務希望

居住地以外で勤務してよいと答えたのは、26名（22.6%）であった。いいえ76名（66.1%）であった。（図7）

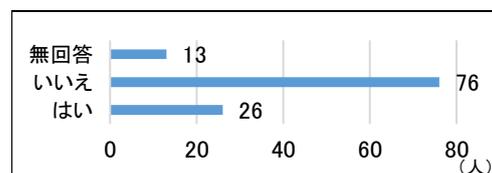


図7. 居住地以外の勤務希望 (n=115)

### 3) 居住地以外の希望勤務地

働いてみたい地域は、長崎市 6 名 (23.1%) が最も多く次いで、佐世保市 5 名 (19.2%)、諫早市 5 名 (19.2%)、長与町 2 名 (7.7%)、時津町 1 名 (3.8%)、東彼杵町 1 名 (3.8%)、壱岐市 1 名 (3.8%)、五島市 1 名 (3.8%)、新上五島町 1 名 (3.8%) で、ほかの地区の希望はなかった。  
(図 8)



図 8. 勤務希望地 (n=26)

### 4) 居住地以外での勤務可能期間

居住地以外での勤務可能期間は、「勤務する施設の雇用上限まで」21 名 (80.2%) であった。

### 5) 居住地以外での就業条件

居住地以外で就業する場合の必要条件是複数回答で次の通りであった。「給与が希望に合う」16 名、「交通費支給」16 名、「日勤のみ」14 名、「勤務期間が選べる」7 名、「資格を活かせる」7 名、「住まいがある」4 名、「赴任・離職時の旅費支給」2 名、「家族の仕事がある」2 名、「特になし」1 名であった。(図 9)

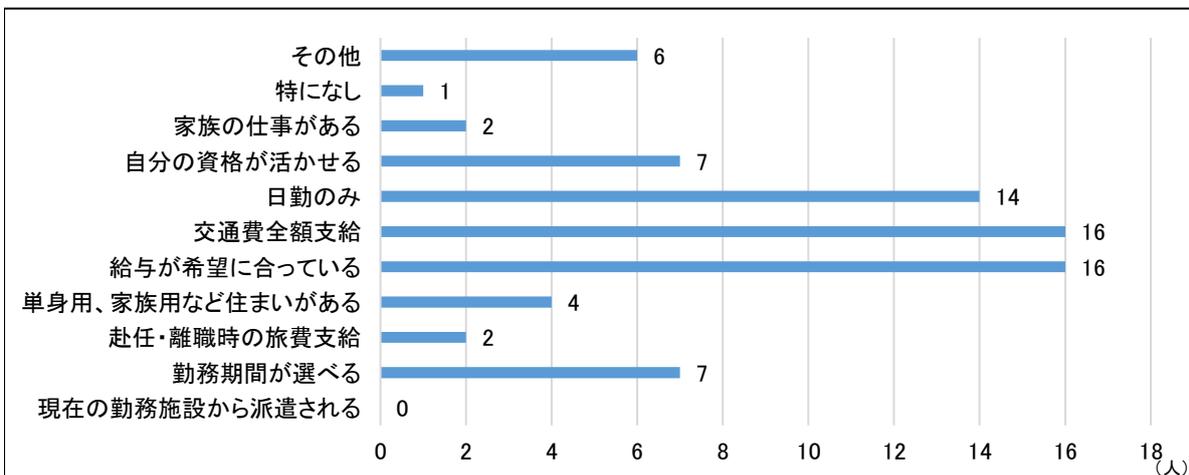


図 9. 居住地以外で勤務する条件 (n=75 複数回答)

## 3. 転職・再就業に関する希望

### 1) 勤務形態

希望勤務形態は、「非常勤」が多く 49 名 (42.6%)、次に「常勤」38 名 (33.0%)、1 か月未満の「イベントなどの雇用」17 名 (14.8%) であった。(図 10)

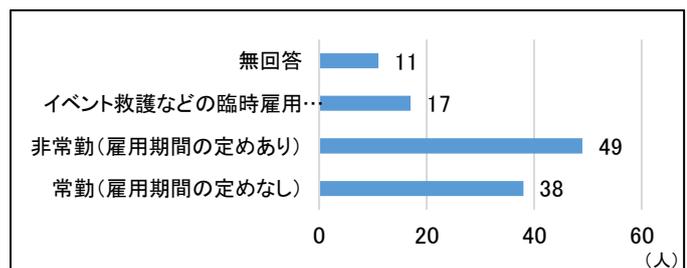


図 10. 希望勤務形態 (n=115)

## 2) 勤務日数

1週間当たりの希望勤務日数は、「5日」36名(31.3%)が最も多く、次に「4日」31名(27.0%)、「3日」23名(20.0%)、「2日」6名(5.2%)、「1日」は4名(3.5%)であった。(図11)

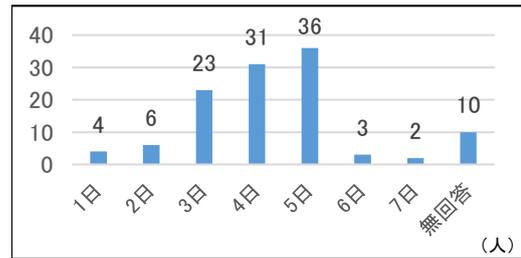


図11. 希望勤務日数 (n=115)

## 3) 勤務時間

希望する1日の勤務時間は「4~6時間未満」45名(39.1%)が最も多く、次いで「6~8時間未満」39名(33.9%)、3~4時間未満12名(10.4%)、「8~16時間」5名(10.4%)、「3時間以内」は12名(10.4%)であった。

希望勤務時間帯は、「日中のみ」73名(63.5%)、「日中・夜間いずれも可」17名(14.8%)、「夜間のみ」2名、「日中・夜間問わず、いずれも可」17名(14.8%)であった。(図12)

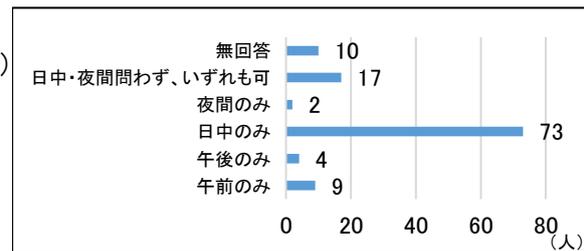


図12. 希望勤務時間帯 (n=115)

## 4. 成果

今回の調査により長崎県ナースセンター登録中のプラチナナースが再就業する際の勤務形態は、「非常勤」、週に「5日」「4日」、「日中勤務」を多くの方が希望しているとわかった。イベント救護などの単発の勤務を希望している方が1割以上を占める。就業希望の理由は、「知識技術の活用」、そして、「収入」、「生きがい」や「社会参加・社会貢献」であるとわかった。プラチナナースがもっている知識や技術を活用し、収入を得てかつ社会参加したいという点がかうかえた。また、居住地以外で勤務すると26名が回答し、その中に離島勤務希望が3名いた。勤務するための条件としては、「給与が希望に合っている」「交通費が支給される」であり、ほかの登録者がいない地域には希望者がなかった。

## 5. 課題

施設訪問や施設来所時にプラチナナースの働き方についての条件を提示し、希望条件を取り入れた求人が出されるかを確認する予定であったが実施できていない。次年度に継続して行いたい。

【用語の定義】 プラチナナース：50歳以上の看護職